

企画会議

みんなそれぞれ、興味・関心のあることや読者に紹介したいことがあります。一冊にその全部を載せることはできません。そこで、「企画会議」で自分の紹介したい場所をみんなにプレゼンテーションしました！

北区役所



広報さっぽろって
なんだろう？



プレゼンは
ちょっと緊張



取材先
決定！



取材

テーマは「動物愛護」になりました！

～ちゅら動物病院&ねこたまご～

～動物管理センター福移支所～



いろいろ学べて、
楽しかったよ!!

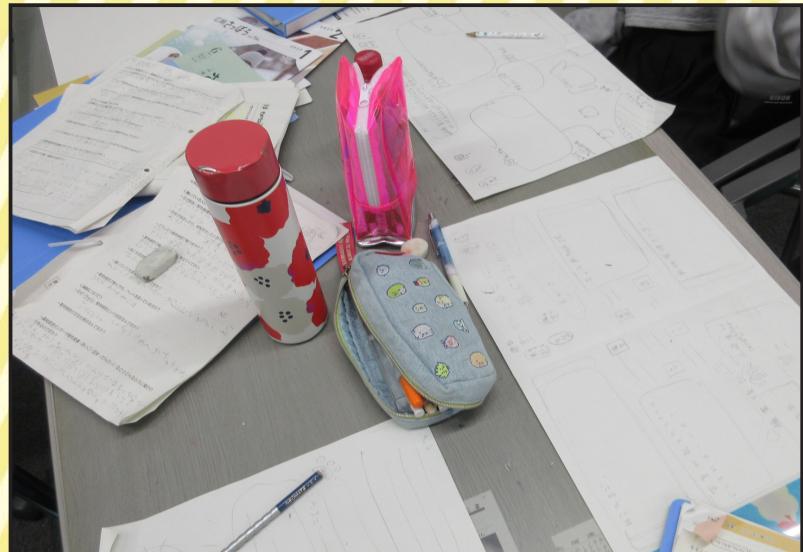
編集作業



どんなことを
伝えようか?



こんな風に
レイアウトしたい!!



完成が
楽しみだね ♥



広報さっぽろ 完成しました！

GOOD



動物を元気に育てるためには？

～動物病院が教えるペットの健康～

動物病院では、ペットとして飼われている動物の治療や体のお手入れのほか、健康を保つためのアドバイスを行うなど、ペットとの暮らしのサポートをします。



Q. ペットがいつまでも元気でいられるように、飼い主が気を付けることは？

- A. ペットの健康
 - 定期的に健康診断を受ける
 - 感染症予防のワクチンを接種
 - その動物に合った、栄養バランスの良い食事を与える
 - 適切な量の運動をさせる

Q. 犬が元気でいるためには？

★生後91日以上の犬には毎年の狂犬病予防注射が義務付けられています。犬だけでなく人にも感染する病気なので必ず注射しましょう。

僕たちは病気になんでも自分では伝えられないんだ。異常に気付けるよう、日ごろからよく見守ってほしいワンル。

清野院長の家で暮らしているシロフクロウだよ♪

爪をキレイにしてくれるんだ♪

▲ちゅら動物病院
北区新川4条17丁目6-15
TEL: 011-788-9000
●診療時間
①9:30～12:30 ②16:30～19:00
定休日 なし (土日祝日も診療可)

▲ちゅら動物病院
清野院長

▲石崎記者

▲越智記者

▲新井記者

▲大金記者



小さな命をレスキューします

～非営利型一般社団法人「ねこたまご」～

「ねこたまご」は、行政が保護した子猫を引き取ってケアし、新しい飼い主につなぐ活動をしています。また、動物と飼い主はもちろん、周囲の方も幸せに暮らせるよう、適正飼育や動物愛護に関するイベントを積極的に行ってています。

Q. 活動への思いや、ペットを飼う前に考えるべきことを教えて！



A. 一匹でも多くの猫が殺処分されないように、という気持ちで活動しています。子猫は2時間おきにミルクが必要なので、お世話は大変ですが、みんなわが子のような存在です。

Q. 飼い主にはどんな責任があるの？

Q. 飼い主が守るべき飼育マナーを教えて！

ねこたまご+ cafe
東区北23条東13丁目2-5
TEL: 011-557-5664
●営業時間
12:00～18:00 (食事等は17:30ラストオーダー)
定休日 月曜日

▲ねこたまご
代表 後藤さん

A. ペットを飼う前に

- 自宅がペットを飼うことができる環境なのか確認する
- その動物の習性や飼育の仕方などをしっかり勉強する
- 自分の年齢や生活スタイルから、本当に最後まで飼育できるかシミュレーションする
- ペットの一生にかかる費用を計算してみる

cafeではわたくしたち保護猫と触れ合えるよ♪

編集後記



おち 越智もなみ 光陽小学校6年生 いしざき ありさ 石崎有紗 新陽小学校5年生

私は動物看護師になるのが夢なので、このテーマで活動できうれしかったです。この体験を将来に役立てたいと思います。

おおかま みく 大釜海空 新琴似小学校5年生 あらい ゆうたい 新井雄大 新川中央小学校5年生

初めての取材で命の大切さを改めて感じられて、とてもいい経験になりました。初めて広報さっぽろの記者を体験して、難しいこともあったけど、最後まで楽しくて良かったです。

～小学生広報記者が取材しました～

動物と幸せに暮らすために

皆さんは動物を飼育したことはありますか？動物を飼うことは、動物の命を預かることです。今月は、私たち小学生記者4人が、動物を大切に育てるため必要なことを皆さんにお伝えします。

ペットを飼う責任・マナーとは？

～動物管理センター福移支所で聞きました～

北区にある札幌市動物管理センター福移支所の辻野職員(獣医師)に飼育マナーや飼い主に必要な心構えをお聞きしました。なお、札幌市では11月13日(月)に「札幌市動物愛護管理センター(愛称:あいまるさっぽろ)」(詳しくは下記)が新たにオープンし、保護された動物の収容・譲渡を行っているほか、動物の正しい飼い方を学ぶセミナーなどを定期的に開催しています。※福移支所は10月31日をもって閉所しました。

▲動物管理センター福移支所 辻野職員

Q. 飼い主にはどんな責任があるの？

Q. 飼い主が守るべき飼育マナーを教えて！

A. 飼育マナー

犬の散歩のときはリードを着ける

鳴き声などで近隣に迷惑を掛けないよう、しつけをする

ふん尿や毛、羽毛などで公共の場を汚さない

避妊手術、去勢手術で不必要的繁殖を防ぐ

「かわいいだけではダメなんだね。命を預かる責任を持たないとね。」

A. ペットの寿命まで飼育する決意をして、運動や食事、しつけや健康管理をきちんと続けることです。もし、事情があって飼えなくなってしまったときは、信頼できる新しい飼い主を探すことでも飼い主の責任です。

札幌市動物愛護管理センターではこんな取り組みも♪

★「どうやるのわんにゃん 飼い主さがし」

5月から10月の第2・4土曜日に、収容された犬・猫の新しい飼い主を探すイベントを行っています。なお、動物の譲渡や見学は通年で平日に行っています。



★「飼い主さがしノート」

事情により飼育できなくなったペットや、迷子で保護した動物を譲りたい方による、新しい飼い主探しを支援するシステムです。



11/13(月)オープン 札幌市動物愛護管理センター(愛称:あいまるさっぽろ)

●住所 中央区北22条西15丁目3-6
TEL: 011-736-6134
●開館時間 平日 8:45～17:15



災害からペットを守るために

災害時には、ペットもストレスを感じます。避難所などの生活に備え、日常的にキャリーケージを使用したり、飼い主以外の人に日ごろから慣れさせたりすることも大切です。

